

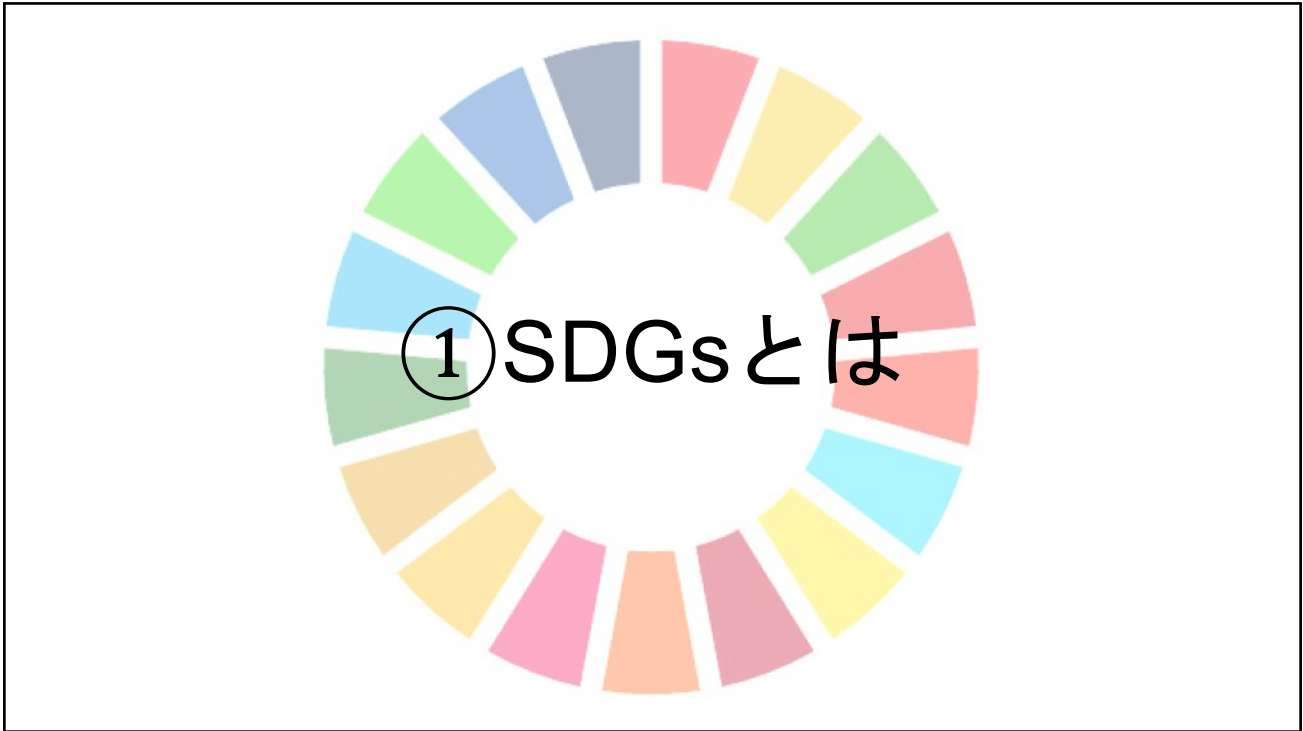


SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

松尾ゼミ 15期 佐々木良輔

流れ

- 
- ① SDGsとは
 - ② 背景
 - ③ 特徴・意義
 - ④ 達成に向けて



①持続可能な開発目標（SDGs）とは



持続可能な開発目標（SDGs）とは、2001年に策定されたミレニアム開発目標（MDGs）の後継として、2015年9月の国連サミットで採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」にて記載された2016年から2030年までの国際目標です。持続可能な世界を実現するための17のゴール・169のターゲットから構成され、地球上の誰一人として取り残さない（leave no one behind）ことを誓っています。

（引用：JAPAN SDGs ACTION PLATFORM, 外務省, <https://www.mofa.go.jp/mofaj/gaiko/oda/sdgs/index.html>）

① 持続可能な開発・発展

-”将来の世代の欲求を満たしつつ、現在の世代の欲求も満足させるような開発”

-1987年：国連の「環境と開発に関する世界委員会」が1987年に発行した最終報告書”Our Common Future”で広く認知される



① 国際目標

ゴール

ターゲット

指標



16.3 国家及び国際的なレベルでの法の支配を促進し、全ての人々に司法への平等なアクセスを提供する。
Promote the rule of law at the national and international levels and ensure equal access to justice for all.

16.3.1 過去12か月間に暴力を受け、所管官庁又はその他の公的に承認された紛争解決機構に対して、被害を届け出た者の割合
Proportion of victims of violence in the previous 12 months who reported their victimization to competent authorities or other officially recognized conflict resolution mechanisms

16.3.2 刑務所の総収容者数に占める判決を受けていない勾留者の割合
Unsentenced detainees as a proportion of overall prison population

レビュー（1年に1回の閣僚級会合と4年に1回の首脳級会合）



HIGH-LEVEL POLITICAL FORUM ON SUSTAINABLE DEVELOPMENT



② 背景 ～開発（経済）分野の流れ～

ミレニアム開発目標（2000年）

MDGsの8ゴール

-2015年末までの15年間という
期限付きで世界共通の目標を整理したもの

-貧困削減&社会セクター（教育、ジェンダー、保健）が中心

1. 極度の貧困と飢餓の撲滅
2. 初等教育の完全普及の削減
3. ジェンダー平等推進と女性の地位向上
4. 乳幼児死亡率の削減
5. 妊産婦の健康の改善
6. HIV/エイズ、マラリア、その他の疾病の蔓延の防止
7. 環境の持続可能性確保
8. 開発のためのグローバルなパートナーシップの推進

②背景 ～開発（経済）分野の流れ～

改善された点

世界全体では極度の貧困の半減を達成

世界の飢餓人口は減少し続けている

不就学児童の総数は約半減

マラリアと結核による死亡は大幅に減少

安全な飲料水を利用できない人の割合の半減を達成 など

⇒主な改善分野：貧困削減、ジェンダー、感染症、環境：水

残された課題

×国内での男女、収入、地域格差が存在

×5歳未満児死亡率は減少するも、目標達成には遠い

×妊産婦の死亡率は低減に遅れ

×改良された衛生施設へのアクセスは十分でない など

⇒主な課題分野：初等教育、乳幼児死亡率、妊産婦死亡率、環境：衛生

②背景 ～環境分野の流れ～

リオ+20持続可能な開発と環境に関する会議（2012年）

-経済・社会・環境の3要素全てをバランス良く満たす世界の構築に向けた新たな政治的コミットメント

-グリーン経済：自然界からの資源や生態系から得られる便益を適切に保全・活用しつつ、経済成長と環境を両立することで、人類の福祉を改善しながら、持続可能な成長を推進する経済システム



リオ+20
国連持続可能な
開発会議

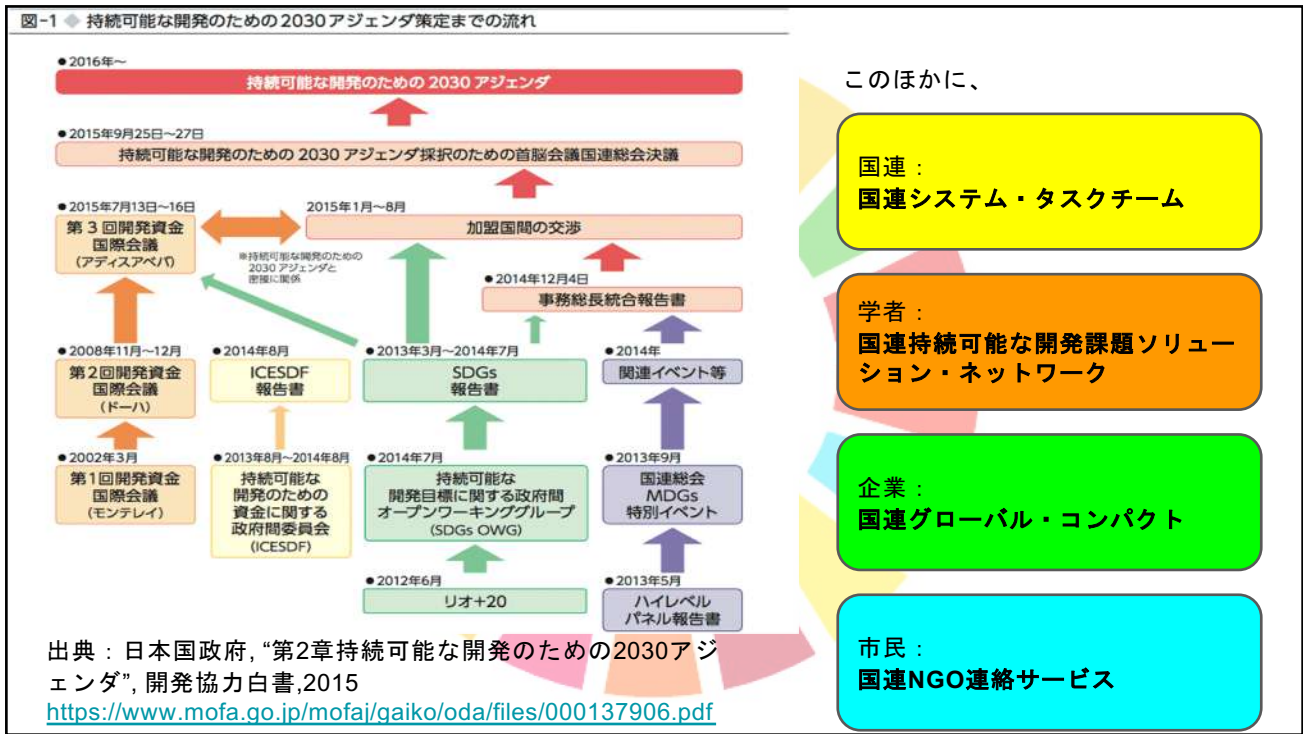
リオデジャネイロ（ブラジル）・2012年6月20日-22日

the future
we want →

私たちが望む未来

www.uncsd2012.org





② 背景

SDGs17目標の構成

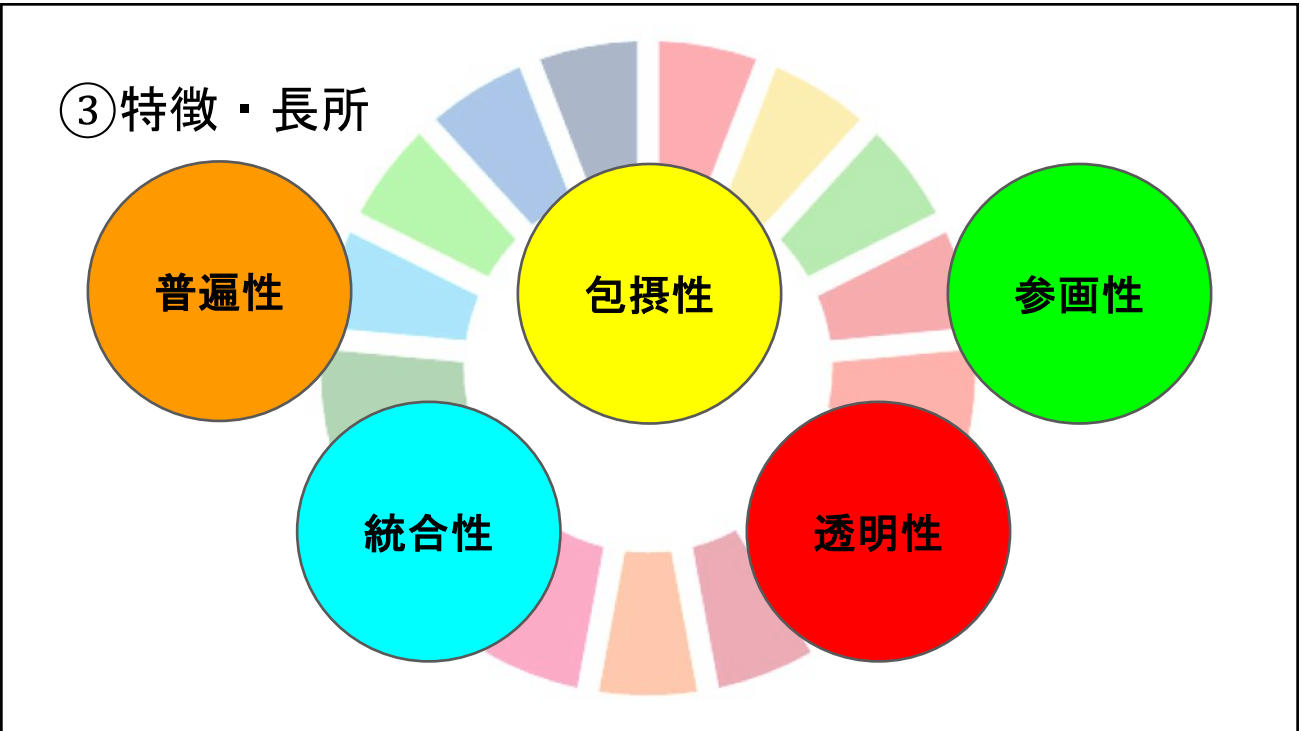
社会分野：1. 貧困 2. 飢餓 3. 健康・福祉 4. 教育 5. ジェンダー

経済分野：8. 雇用・経済成長 9. インフラ・産業 10. 不平等 11. 居住・都市 12. 消費・生産

環境分野：6. 水・衛生 7. エネルギー 13. 気候変動 14. 海域 15. 陸域

横断分野：16. 制度・平和 17. 世界連帯・協力

(引用：Guide for SDGs, グリーンエコノミーフォーラム, P4)



③ 特徴・長所

あらゆるアクター×あらゆる社会課題の関わりをSDGsを通して表現することができる

出典：SDGsとは何か？なにをすれば良いのか？ーいま求められることー、蟹江憲史。

http://ungcn.org/common/frame/plugins/fileUD/download.php?type=contents_files&p=elements_file_2687.pdf&token=3fcbef2fbd92a13ea06a34845a3c52beb8cd3cc0&t=20180414190037



例：食品問題(食料ロス・食品廃棄物等)とSDGs

④ 達成に向けて

④達成に向けて

- ・ 必要な資金量が大きすぎる
- ・ 先進国諸国において関心が低い
- ・ 実施の具体的なプロセスが示されていない
- ・ 優先順位が示されていない
- ・ 法的拘束力がない

などなど課題は山積み



④達成に向けて

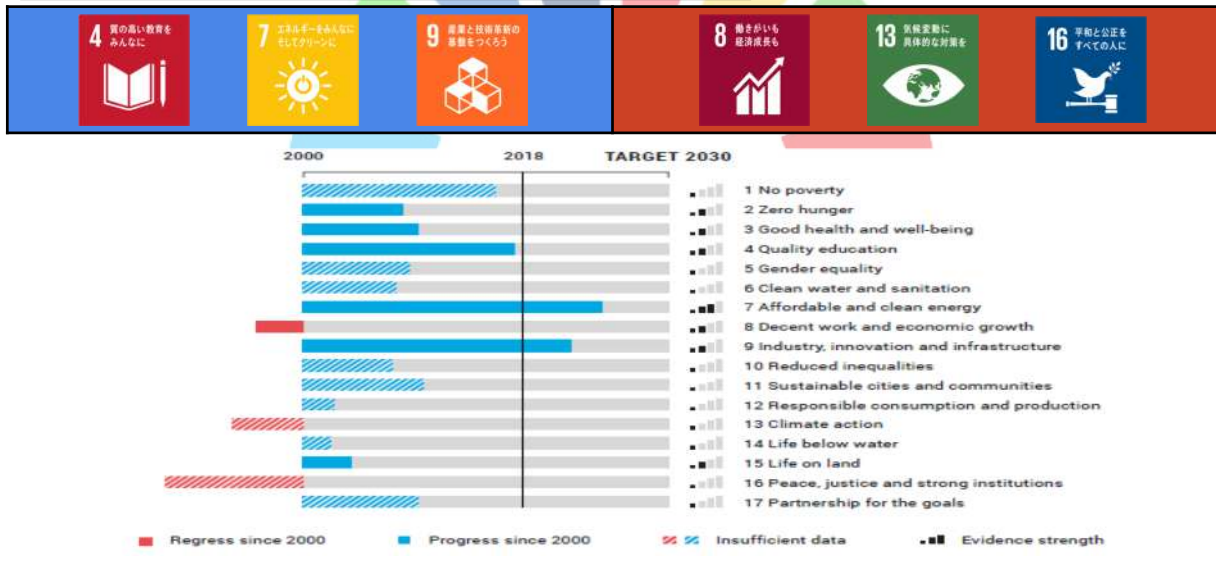


持続可能な開発に向けて平和で包摂的な社会を推進し、すべての人々に司法へのアクセスを提供するとともに、あらゆるレベルにおいて効果的で責任ある包摂的な制度を構築する

- 「誰一人取り残さない—No one will be left behind」
- 持続可能な開発を「誰一人取り残さない」形で推進するためには、人々が安定した生活を送ることができる「平和で包摂的な社会の実現」が不可欠
- このためには、普遍的価値としての法の支配、万人の司法へのアクセス、中央から地方に至るあらゆるレベルにおける良い統治、幅広い参加と説明責任を担保した民主的制度・体制等の構築、治安の維持・確保等が重要

	ターゲット
16.1	あらゆる場所において、すべての形態の暴力および暴力に関連する死亡率を大幅に減少させる。
16.2	子どもに対する虐待、搾取、人身売買およびあらゆる形態の暴力および拷問を撲滅する。
16.3	国家および国際的なレベルでの法の支配を促進し、すべての人々に司法への平等なアクセスを提供する。
16.4	2030年までに、違法な資金および武器の取引を大幅に減少させ、盗難された資産の回復および返還を強化し、あらゆる形態の組織犯罪を根絶する。
16.5	あらゆる形態の汚職や贈賄を大幅に減少させる。
16.6	あらゆるレベルにおいて、有効で説明責任のある透明性の高い公共機関を発展させる。
16.7	あらゆるレベルにおいて、対応的、包摂的、参加型、および代表的な意思決定を確保する。
16.8	グローバル・ガバナンス機関への開発途上国の参加を拡大・強化する。
16.9	2030年までに、すべての人々に出生登録を含む法的な身分証明を提供する。
16.10	国内法規および国際協定に従い、情報への公共アクセスを確保し、基本的自由を保障する。
16.a	特に開発途上国において、暴力の防止とテロリズム・犯罪の撲滅に関するあらゆるレベルでのキャパシティ・ビルディングのため、国際協力などを通じて関連国家機関を強化する。
16.b	持続可能な開発のための非差別的な法規および政策を推進し、実施する。

④達成に向けて 東南アジアにおけるSDGsの達成状況



④達成に向けて



Ensure inclusive and equitable quality education and promote lifelong learning opportunities for all



Promote peaceful and inclusive societies for sustainable development, provide access to justice for all and build effective, accountable and inclusive institutions at all levels

GOAL 4

- 4.2 Early childhood development
- 4.6 Adult literacy & numeracy
- 4.c Qualified teachers
- 4.1 Effective learning outcome
- 4.3 TVET & tertiary education
- 4.5 Equal access to education
- 4.4 Skills for employment
- 4.7 Knowledge & skills on SD
- 4.a Education facilities
- 4.b Scholarships available

GOAL 16

- 16.1 Reduction violence
- 16.b Non-discriminatory laws
- 16.2 Violence against children
- 16.3 Justice for all
- 16.4 Illicit financial & arms flows
- 16.5 Corruption and bribery
- 16.6 Effective institutions
- 16.7 Inclusive decision-making
- 16.8 Inclusive global governance
- 16.9 Legal identity
- 16.10 Public access to information
- 16.a Violence, terrorism & crime

■ MAINTAIN progress to achieve target ■ ACCELERATE progress to achieve target ■ REVERSE trend ■ Insufficient data

・ 参考資料

- "JAPAN SDGs ACTION PLATFORM", 外務省, <https://www.mofa.go.jp/mofaj/gaiko/oda/sdgs/index.html>, (参照 : 10月3日)

- 古沢広祐, 足立治郎, 遠藤理沙, Guide for SDGs, グリーンエコノミーフォーラム, 2017年, 11p

- 北脇秀敏, 金子彰, 松丸亮, 眞子岳, 持続可能な開発目標と国際貢献-フィールドから見たSDGs-, 朝倉書店, 2017年, 160p

- 日本国政府, 国連持続可能な開発会議 (リオ+20) 成果文書へのインプット, 2011年, <https://www.env.go.jp/press/files/jp/18522.pdf>, (参照 : 10月3日)

- 日本国政府, "第2章持続可能な開発のための2030アジェンダ", 開発協力白書, 2015 <https://www.mofa.go.jp/mofaj/gaiko/oda/files/000137906.pdf>, (参照 : 10月3日)

- SDGsとは何か? なにをすれば良いのか? -いま求められること-, 蟹江憲史, http://ungcjin.org/common/frame/plugins/fileUD/download.php?type=contents_files&p=elements_file_2687.pdf&token=3fcbef2fbd92a13ea06a34845a3c52beb8cd3cc0&t=20180414190037, (参照 : 10月3日)

- Asia and the Pacific SDG Progress Report 2019, United Nations Economic and Social Commission for Asia and the Pacific, <https://www.unescap.org/publications/asia-and-pacific-sdg-progress-report-2019>, (参照 : 11月28日)

- ゴール16の達成に向けたJICAの取り組み方針, JICA, https://www.jica.go.jp/aboutoda/sdgs/ku57pq00002e2b2a-att/goal16_j.pdf, (参照 : 12月1日)